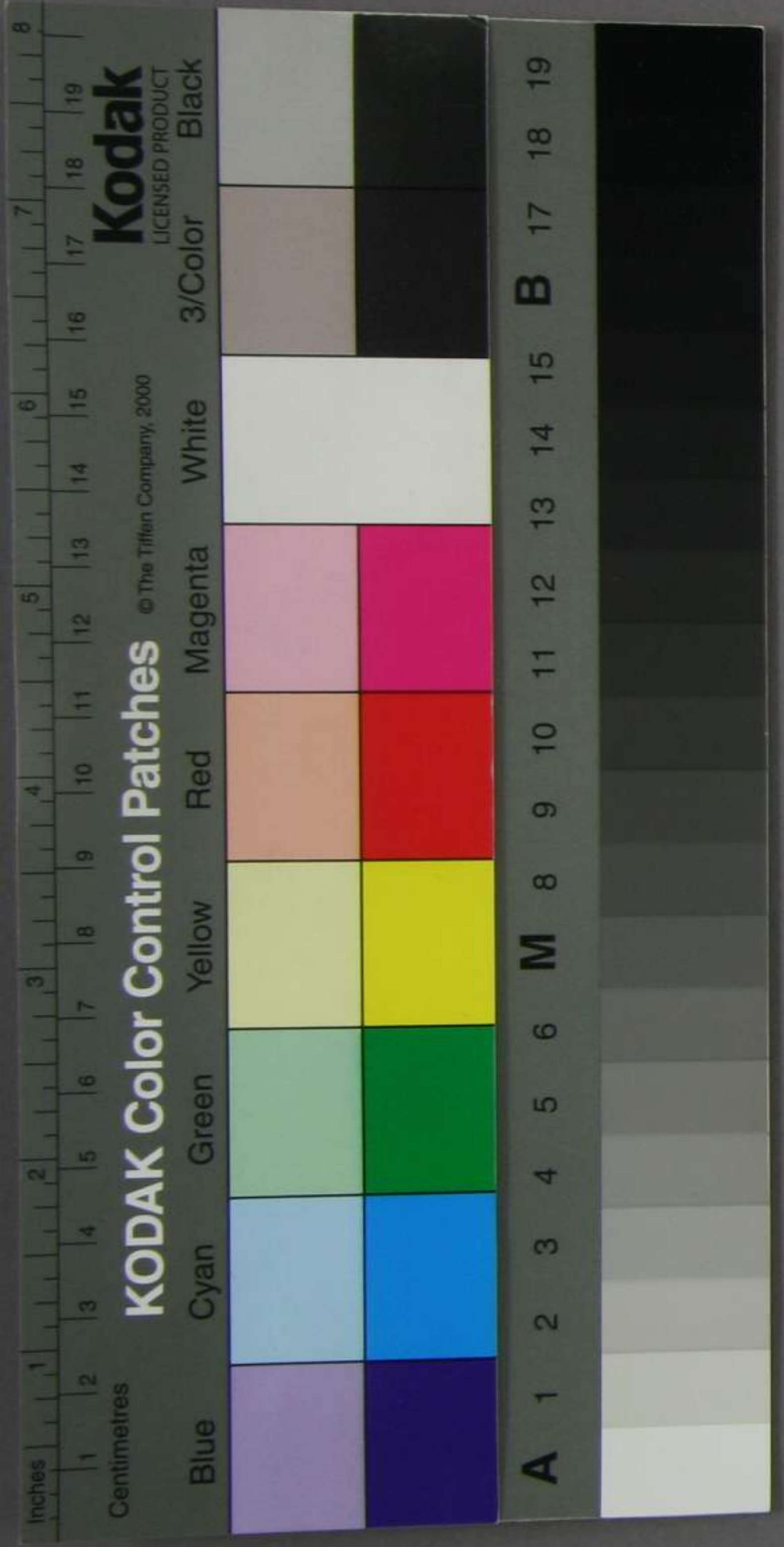


114
A3019



出 般 米 銀 貨 ノ 騰 貴 ヲ 諸 物 貨 ノ 價 額 ヲ
 俄 々 引 揚 ケ 丈 カ 爲 ノ 流 通 紙 幣 ノ 不 足 ヲ 生 シ
 爲 ノ 工 業 場 ノ 困 難 各 州 ス ベ カ ラ サル 場 合 ニ
 于 既 當 三 月 攝 茄 西 ノ 官 酒 釀 家 田 中 利 兵 衛 氏
 三 千 石 積 ノ 帆 走 船 注 文 ヲ 受 ケ 代 金 貳 万 貳 千 石
 約 定 シ 引 續 キ 同 向 浪 馬 吉 左 衛 門 氏 ヲ 三 千 石 積
 石 積 ノ 帆 走 船 ヲ 代 金 貳 万 七 千 圓 ヲ 以 テ 清 原 氏
 石 川 縣 加 那 郡 豪 商 組 合 ニ テ 凡 八 十 噸 ノ 小 汽 船 ヲ
 代 金 壹 万 四 千 圓 ニ テ 清 原 郡 合 金 七 万 二 千 圓 ニ テ
 凡 六 七 十 月 間 ニ 産 成 シ 見 込 ヲ 以 テ 造 船 着 手
 仕 居 事 旨 趣 當 十 月 頃 ヲ 俄 々 銀 貨 騰 貴 シ

大正十一年四月
大隈侯爵邸



船俵を粗産成し既ニ舶来品ノ海輸板帆本綯
并綱果類購求ノ季非常ノ騰貴ニ望之と約定
ノ際銀貨を以テ紙幣を以テ之を既ニ
物品ヲ購求セシト欲スルハ是屬銀貨ハ是屬
五鎊ニ至リ相方ノ差金或ハ千二百圓ハ別ニ割去
又之ニ及シテ銀貨下産スルハ要求者ノ損
欠トナリ賣買ノ危難之ヨリ大ナルハナシ然ルニ
工業社ノ如キハ別割金ノ損欠ヲ醸スルハ好而人
ノ損欠ヲ来メタシ日在苦心スト雖モ資金ノ
利子エラ得ル事免ハカシラ非非常ノ損害
ヲ醸シ去ニ工場ノ業ヲ中止スルニ至ルハ實ニ憤

感ノ仕合方今ノ世ニテハ工業社ハ漸々屈
縮シテ進歩ノ道ヲ失シ不ニテ輸出入ノ不
均ヲ生シ各社スベカラサニ至ラシ依テ熟考スルニ
得未資金ヲ充分ニ備要求者ノ有無ニ不
問工場夜分ノ船舶及機械等製造備置
具實費ニ相當ノ利益ヲ附シ賣買スルハ相
方共損害ヲ不蒙是ヨリ利益ヲ得漸々工業
モ進歩シ去矣ト奉存其資金揮借ノ矣ヲ
政府ニ情願仕合共財政而困難ノ際再願
モ仕業共故況下ノ所望ニ至リ奉同有志ノ華族
諸君ニテ金五百圓ヲ貸與而助カラレ事ヲ
請願仕合然ルハ石川島造船所ニ設置スル是

ノ私所有ノ諸機軸并家屋ニテ殆ト金八万圓余
ト修当トシテ之ヲ出シ置 其元金ニハ相当ノ利子ヲ
附シ返納可仕矣然ル中ハ其痛志モ亦々々
工業モ盛大ニ至リ可申奉存多ク閣下ノ所考
案ヲ以テ願意相違 以テ謹テ奉伏願多也

十三年十一月

手歸富二

大隈重信殿